



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社フジクラ  
代 表 者 名 取締役社長 伊藤 雅彦  
(コード番号 5803 東証第1部 )  
問 合 せ 先 コーポレート企画室長 芹澤 孝治  
( TEL. 03-5606-1112 )

## 第2四半期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年5月10日に公表しました平成29年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成29年3月期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の業績予想を、下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益(円)
前回発表予想(A)	330,000	12,000	10,500	5,000	17.05
実績(B)	305,211	13,828	11,970	1,820	6.21
増減額(B-A)	△ 24,789	1,828	1,470	△ 3,180	-
増減率	△7.5%	15.2%	14.0%	△63.6%	-
前期(平成28年3月期)第2四半期累計期間実績	345,251	17,046	14,271	8,549	27.77

業績予想と実績値との差異の理由

平成29年3月期第2四半期連結累計期間において、売上高は円高による為替の影響や、建販・市販市場の低迷、大手顧客のスマートフォン需要の落ち込みにより減少しました。

利益面では、営業利益、経常利益は、エネルギー・情報通信カンパニーにおいて光ファイバや光部品が好調に推移したこと等により増加しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益については、特別損失で事業構造改善費用等、税金費用でタイ王国において過年度法人税等を計上したことにより減少しました。

2. 平成29年3月期通期連結業績予想値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(連結)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	690,000	28,000	25,000	15,000	51.17
今回修正予想(B)	630,000	27,000	24,000	10,000	34.11
増減額(B-A)	△ 60,000	△ 1,000	△ 1,000	△ 5,000	-
増減率	△8.7%	△3.6%	△4.0%	△33.3%	-
前期連結実績 (平成28年3月期)	678,528	32,632	24,629	11,317	36.98

業績予想修正の理由

円高による為替の影響や建販・市販市況が低迷していること、当初の見込みよりスマートフォンの需要が落ち込んだこと等により、通期の売上高は減少する見込みです。この影響による営業利益、経常利益の減少に加え、特別損失で事業構造改善費用等、税金費用でタイ王国における過年度法人税等の計上により親会社株主に帰属する当期純利益が減少する見込みです。

以上により、通期業績予想を修正しました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上